事業番号	176

平成27年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	未登記用地等整理事業							担当部	都市建設部	
	会計区分	一般会計			事業類型	実施計画事業以外			担当課	道路課	
	事業期間	平成12年度以前 ～ 平成31年度以降							担当係	整理係	
	総合計画分野別計画 主目的	6 都市基盤 23 道路 1 円滑に移動できる道路を整備します									
	総合計画分野別計画 副目的									実施計画対象	
	予算区分	款	8	項	1	目	1	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	公共用地未登記処理取り扱い運用基準、公共供用未登記土地の権利取得に関する運用方針									
	目的（対象をどの様な状態にするのか）	市道及び公共用物の所有権の取得により、良好な行政財産管理を可能とする。									
	内容（手段）	◆26年度実施内容 ・道水路内に残る個人所有の土地を小牧市所有にするため、側溝整備事業等の関係部署と協力し、事業に合わせて寄附等の用地交渉を実施した。 ・土地の分筆等が必要な場合は、測量等を委託した。 ◆26年度直接経費の内訳 分筆測量等委託料 : 7,840,580円（委託業務、14件） 臨時嘱託職員賃金 : 2,028,000円 社会保険料 : 316,273円 立会者謝礼 : 47,600円 用地購入費 : 960,325円 計 11,192,778円 ◆27年度直接経費の内訳 分筆測量等委託料（15,870千円） 臨時嘱託職員賃金（2,154千円） 社会保険料（348千円） 立会者謝礼（374千円） 用地購入費（4,000千円） （計 22,746千円）									
	受益者負担	無									

				単位	H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27予算額
コスト	費用	直接経費		千円	13,347	19,115	11,193	22,746
		正職員	従事者数	人	0.25	0.25	0.25	0.25
			人件費	千円	1,315	1,315	1,315	1,315
		その他職員	従事者数	人	0.50	0.50	0.50	0.50
			人件費	千円	1,014	1,014	1,014	1,077
		費用合計		千円	15,676	21,444	13,522	25,138
		対前年比		%		136.7	63.0	185.9
	財源	一般財源		千円	15,676	21,444	13,522	25,138
		国・県支出金		千円	0	0	0	0
		その他財源		千円	0	0	0	0

事業番号	176

業績

活動指標名	単位		H24	H25	H26	H27
寄附	㎡	目標	—	—	—	—
		実績	478	197	2,482	
買収	㎡	目標	—	—	—	—
		実績	30	148	58	
		目標				
		実績				

成果指標名	単位		H24	H25	H26	H27
未登記処理をした筆数	筆	目標	—	—	—	—
		実績	14	20	30	
		目標				
		実績				

事業の自己評価

平成26年度の実施結果	事業の達成状況	道路事業に併せ寄附等による未登記用地の整理を実施した。
	事業実施における課題	未登記物件のほとんどは相続登記が行われずに残っているため、所有権移転登記に必要な相続人を捜し、印鑑をいただくのに苦労している。
	事業を縮小・廃止したときの影響	部分的に所有権のない市道、公共用物が残り、地元要望に応えた側溝整備等の道路事業に支障をきたすことになる。
平成27年度の改善内容	27年度における事業の改善・見直し内容（新規追加事項、廃止・削減事項等）	引き続き道路事業に合わせ寄附による未登記用地の整理を推進するが、相続人への調査及び協力が難航し、それに伴う測量委託発注費が減少傾向であるため、測量委託費の見直しを検討する。
平成28年度の事業の方向性	方向性の判定	維　持　　事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの（対象や手段を見直す場合も含む）
	判定理由	未登記整理事業は、本来所有権が取得されているべき行政財産を取得するための事業であることから行政の役割であり、今後も継続して実施していく。
	28年度以降の改善案	道路事業の路線にある未登記用地については、境界立会時に未登記用地について土地所有者に説明し、地元行政区長等の協力を得て寄附及び買収の交渉をしていく。

二次評価

方向性の判定	判　定　理　由
維　持	一次評価のとおり。